

## 令和6年度 第1回大野市都市計画審議会の会議結果の概要

日時 令和6年11月1日（金）

午前10時～

場所 結とびあ（大野有終会館）

302号室

### 1 開会

### 2 会長あいさつ

### 3 議事録署名委員選出

吉田委員、三浦委員を選出

### 4 協議事項

- ・大野市立地適正化計画の改訂について

事務局より資料に基づき説明。

#### 【委員のみなさんの主な意見】

- 何百年に1度という発生頻度が低い降雨が全国的に見ればかなりの高頻度で起きているという現実が問題ではないかと思う。
- 何年に1度の降雨という定義は、市民が持っている危機感にあうように簡潔に分かりやすく表現できたらと思う。
- データベースに則って、分かりやすく論理立った資料・説明であったと思う。全体的な結論に関しては良いと思う。地域生活拠点をしっかり位置付けることもよいことである。
- 防災指針の分析結果等に基づき家屋倒壊等氾濫想定区域を誘導区域から除外するという結論はよいと思う。
- 一般的に鉄道には緊急輸送道路のような位置づけはないのか確認が必要である。
- 旧耐震基準の住宅については、分布など事態としては把握しているが、これを解消していくための対策は、時間がかかること、また個人資産なので行政だけで対応できることでもないため、市民や民間事業者と連携しながら徐々に進めていくべきと考える。

- まちづくりの方針に「公共施設の再編・適正管理による財政支出の抑制」という表現があるが、「財政支出の抑制」という市の財政的なことを記載するより、「効率的なまちづくり」という表現の方がなじむと考える。

5 その他

6 閉会